

2019年度第3回伊賀地区福祉有償運送等運営協議会 会議概要

日 時:2020年1月17日(金)午後1時30分～午後4時00分

場 所:伊賀市役所4階 401会議室

出席者:福岡委員(吉岡代理)、川口委員、福澤委員、久世委員(木下代理)、西山委員
中平委員、浅利委員、伊東委員(羽田代理)、小川委員

欠席者:深井委員、小谷委員、北森委員、作田委員、大西委員、森澤委員

傍聴者:0人

事務局:[伊賀市]藤林、前田、福田

[名張市]田中、松岡

1. あいさつ

伊賀市介護高齢福祉課長よりあいさつ

2. 議事

(1)平成31年度上半期運営状況報告【資料1～19】

事務局から、資料1～19に基づき説明。

<質疑応答>

委 員:運行状況について、『研修会開催・参加』が空欄となっている事業所があるが、研修を行っていないということなのか。

事務局:確認します。

委 員:人材不足について、問題解消に繋がる進展はあったか。

支 局:定期的なセミナーを行っているが、参加人数の母数が少なく、研修の開催が出来ていない。現状、人手不足解消に関して、手が回っていない状況である。

委 員:5G(第5世代移動通信システム)による自動運転の実用化による人材不足への影響はあるのか。

支 局:技術的な課題が多いことや、有償運送では、対面であることが前提ということもあるので今の時点で影響はない。市町村有償運送では、協議会で一部適当な方法での運用が認められている。

委 員:運賃の見直しはどうなっているのか。1/2は緩和されているのか。

支 局:運賃に関しては、タクシーのおおむね 1/2 となっていることから、地域の実情に応じて改定することは可能。

県内で、順次運賃改定が行われており、来月(2月)1日から実質積み上げとなる。

それに伴い、有償運送の運賃も上がる土台になるのではないか。

しかし、タクシーの急な値上げで、利用者負担が増えてしまうことに繋がり、利用自体が厳しくなり、利用者自体減ってしまうことになるため、料金改定を行う場合、慎重にならざるを得ない。

委 員:特定非営利活動法人 さくらそうの会員数が大きく減っているが、何か状況の変化があったのか。

事務局:半期報告にあたり、利用会員名簿の中で登録はあるものの利用をしていない会員がいるということで、一部事業所には、名簿の整理を行っていただくよう依頼をかけたところ、特定非営利活動法人 さくらそうについて、会員数が大きく減少しています。

(2) 自家用有償旅客運送の更新登録申請について【非公開】

3. その他

支 局:有償運送に使用する車両について、乗り換えや増減がある場合には、変更届を必ず支局に届け出るように。軽微な変更については、届け出の必要はない。

委 員:更新などに要する書類について、人手不足がある状況での事務作業負担は大きい。簡素化することは出来ないのか。

支 局:事務作業の煩雑さについての声はある。
簡素化が出来るように検討する必要はある。

事務局:2020年度第1回の運営協議会は、4月下旬頃を予定しているため、決定次第文書にて案内します。

名張市での新規申請事業所については、現在調整を行っていますので、申請書類が調い次第、直近の運営協議会にて、協議予定ですのでよろしくお願いします。

会 長:以上で会議を終了します。